

# 一人ひとりが輝く元気な七尾を 市民協働で

新年明けましておめでとうござ  
います。市政担当の期目に入りま  
したが、初心を忘れることなく取り組  
んでまいります。

これまででは合併時の財政状況が  
あり、なかなか市民の皆さんの期待  
に答えられませんでした。しかし、  
この4年間行財政改革を進める中で、  
健全化が進みましたので、これから  
は夢や希望が持てる仕事に取り組  
んでいきたいと思っています。これ  
からも引き続き、市民の皆さんから  
こうすればできる、こうすればもっ  
と良くなるといったご意見やご提  
言などをいただき、市民とともに行  
政が一緒になって歩むまちづくり、  
『市民協働のまちづくり』を進めて  
いかなければならないと思ってい  
ます。

**子どもや孫まで、自立して  
生きていけるまちづくりを**

これまで、若者が七尾で働ける場  
所がないので、何とかしてほしいと  
いう多くの声をいただきました。働  
く場所を作るためには、地域の産業  
や経済をもっともっと活性化しな  
ければなりません。このことを最大  
の課題として取り組んでいきたく  
と考えています。

そのためには、今この七尾でがん  
ばっている地域の産業・農業・水産業・  
林業など地域の基幹的な産業をも  
っと元気に、そしてやりがいを持っ  
て働けるようにしていかなければ  
ならないと思っています。

**能越自動車道の一日も早い  
供用開始に全力**

雇用を増やすための企業誘致を

## ● 目次

- 2 新年のあいさつ
- 4 新春特別インタビュー  
女優 若村麻由美さん
- 5 12月補正予算のあらまし
- 6 ケーブルテレビななお  
自主放送番組ってなあに？
- 7 七尾市景観行政がはじまります
- 8 伸ばせ！七尾っ子プロジェクト/  
市長談話室/ななこちゃんのエコ生活
- 9 今月の市民相談/国際交流コラム
- 10 情報ランド  
お知らせ/休日医療情報
- 16 しあわせの和を広げよう/能登かき祭
- 17 まちの顔
- 18 児童館へ行こう
- 19 イベント情報
- 20 みんなの本棚/不用品活用銀行
- 21 ななおヘルシーレストラン
- 22 能登和倉万葉の里マラソン/  
わが家のアイドル

## 今月の表紙

西三階町の井上勇太郎さん(88)は、来年の干支にちなんだ牛の竹細工を約700個製作した。県生涯学習インストラクターの会に所属する井上さんは、自宅近くの竹林で材料を集め、干支の他にも人形や一輪挿しなど、アイデアあふれる竹細工作りに意欲を燃やしている。

出来上がった干支の竹細工は、毎年市内の小中学校や保育園、公民館などに配られ、子どもたちや訪れる人の目を楽しませている。

進めるには、能越自動車道を一日でも早く七尾へつなげることが非常に重要なことです。能越自動車道の七尾・氷見間を一日でも早く供用開始することに全力を挙げていきたいと思っています。

### 七尾を観光交流のメッカに

地域の雇用を増やすには、まず地域の経済を活性化することです。そのために、観光や交流人口を増やし、外から人やお金を呼び込むことが必要です。七尾のすばらしい自然、歴史や文化、おいしい食材を活かして、大学や高校などがいろんな研修や体験をできる場所やプログラムを作り、七尾を観光交流のメッカにしたいと思っています。

### 高齢者が元気で長生きできるまちに

高齢者の方には元気で長生きをしていただき、いつまでも現役でがんばっていただきたいと思っています。この地域は高齢者がいろいろなところで生きがいを持って活躍できる環境がたくさんあります。

まずは、身近な集落の中に「グループデイ」（集まる場所）を作って、地域の高齢者が集まっておしゃべりをしたり、楽しい遊びをしたり、

時にはそこで健康診断をしたりできるようにしていきたいと思っています。

### 自分たちのまちは自分たちで守る

能登半島地震を経験したことで、いざという時に一番頼りになるのはやはり身近にいる人たちだということがわかりました。そこで、町会や集落ぐるみで自分たちのまちや生活を守るための「自主防災組織」を増やしていきます。実際には町会にはそういった機能が現在でもありますので、それを地域の防災組織としてレベルアップしたり、組織化したりということをやっていきたいと思っています。

### 地元の良さを知り、ともに歩むまちづくりを

七尾は本当にすばらしい所です。豊かな自然、歴史や文化、祭りもあり、おいしいものもたくさんあります。都会から来てくれた方々から「こんないい所、他にはないねえ」とよく言われます。そういうところをもっともっと我々は自覚しなければなりません。地元の間が地元の良さをまだ十分にわかっていません。そういう中で、その良いところを子どもたちにしっかり伝えていく。誇りをもってこの地域をみんなで見守り、地域にしていかなければなりません。行政も、もっとも市民の皆さまの中へ入っていく、皆さまとともに、市民が主役のまちづくりを行っていくかなければならないと思っています。今後ともご協力とご支援をお願い申し上げます。



七尾市長 武元文平

最後に、本年が市民の皆さまにとって希望に満ちた明るい年になりますことをお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。